



「トリック・オア・トリート」(3面に関連記事)

50周年を迎えて

支援課長 上原浩揮

時が経つのは早いもので、2023年も残りわずかとなりました。思い返せば今年も新型コロナウイルスが5類に移行され、長らく続いた混乱から抜け出し、少しずつ平穏を取り戻してきた1年だったように思います。

しかしながら、ひとたび施設内に目を移せば5類移行後もこれまで同様に感染症対策を徹底し、入所されているご利用者に感染をさせまいと職員は自身の生活にも注意を払いながら日々、支援業務にあたっています。そのような職員の姿を見ると我々の職業が平穏を感じられるまでには今しばらく時間がかかるのかもしれない。

さて、このような慌ただしい中ではありますが、いづみ寮は11月に50周年を迎えました。開設した昭和48年当時は第四次中東戦争が勃発し、日本国内はその後、オイルショックとなるなど大変混乱した時期であったようです。現在の不安定な中東情勢や原油高の影響からのガソリン価格の高騰などといった状況とは重なる部分が多く、50年経っても人間のすることには大きな変わりがないのだと感じます。反面、ご利用者・家族職員を取り巻く状況は目まぐるしく変化してきました。措置から契約に変わり、施設から地域への移行が進み、ご利用者の生活単位はより小さく、多床室から個室へなどその時々々の要請に応じて変化し対応してきた50年だったのではないのでしょうか。

現在、50周年記念誌の発行に向けて担当者を中心に作業を進めています。写真なども交えながらこれまでのいづみ寮の歴史を振り返り、記念誌を見た人同士が思い出話に花が咲く…そんな記念誌になればと個人的には考えています。鋭意制作中ですので完成まで今しばらくお時間いただけます。

最後になりましたが、本年も大変お世話になりました。どうぞ良いお年をお迎えください。そして来年も引き続きよろしくお願いたします。

日帰り旅行 1班



6月7日(水)第1班が神戸どうぶつ王国へ日帰り旅行に行き、様々な動物との触れ合い、おいしい食事を楽しまれました。また、新型コロナウイルスが5類に移行したことを受け、段階的な規制緩和が図られている中で、久々の県外への旅行で、長い道中に懸念もありましたが、車窓を眺めつつガイドさんのお話を聞く等、各々楽しんで過ごされていました。

(藤岩)

一泊旅行 2班



9月6日(水)から7日(木)にかけて、津山、美作方面へ3年ぶりの一泊旅行へ行きました。久しぶりの一泊ということもあり、利用者さんのワクワク感もここ数年の中では一番だったように感じます。美味しい料理に旅館での宿泊、買物や見学と充実した二日間を過ごしてもらえたのではないかと思います。(三村)



日帰り旅行 3班

10月11日(水)、秋晴れの中、日帰り旅行3班が出発しました。行先は倉敷アイビースクエア、美観地区、笠岡ベイファームです。10月も半ばですが日中暖かい日が続き、当日も散策日和となりました。美観地区では皆さんめいめいに散策され、その後アイビースクエアにて、お刺身や茶碗蒸しなどの和食を中心とした昼食に舌鼓をうちました。

今回の旅行では、ベイファームのコスモス鑑賞をメインの見どころとしていましたが、当日のコスモスは五分咲きといったところで、少し時期が早かったようでした。しかし、空の下でコスモスを見ながら食べるぶどうソフトクリームは格別で、皆さん素敵な笑顔で召し上がっていました。ハプニングはありましたが、楽しい旅行になりました。(村田)



ムーブメントドライブ外出

コロナ禍でなかなか人の出入りが激しい場所には行けず、複数での行動が苦手な方を中心に少しでも気分転換していただけるようにと、少グループでのドライブ外出を行っています。行き先は山陽町の公園や桃太郎空港方面を中心に郊外へ出かけています。道中、車窓から風景を食入るように見られ、楽しい時間を過ごされました。また、公園や広場でティータイムをし、新鮮な空気に触れて頂くことでよい気分転換になつていると思います。(佐倉)



いづみ寮夏まつり



7月27日(木)、今年も寮内夏まつりが開催されました。今年も利用者の皆様が制作してくださった手作りの提灯、風鈴を飾り、夏らしさを感じられました。たこ焼やスイカのフルーツポンチなどを皆様召し上がり、デザートにはセレクトのアイスクリームも日差しが和らいだ夕暮れ時には、いづみ寮太鼓クラブの演奏鑑賞、元氣いっぱいな太鼓の音と歌声が響き渡ります。その後は、毎年楽しみにされている花火の鑑賞も行いました。夕のひととき、皆さまの笑顔溢れる夏祭りとなりました。

(河村)



いづみ寮大運動会

ご利用者の皆様が主役となるいづみ寮大運動会が10月4日(水)、盛大に開催されました。コロナ禍が明けて初となる大運動会。競技に懸ける熱量を今まで以上に肌で感じる事が出来ました。今回は「魚釣り」「お宝探し」を実施。どのユニットが一番多く魚を釣れるかを競い、利用者自身、最高記録を目指されその表情は輝いていました。お宝探しでは自分の欲しい物を見つけての事が出来、嬉しがる様子が印象的でした。また一つ、楽しい思い出を刻む事が出来ました。(佐久間)



ハロウィンパレード

10月30日(月)：書いてくらの秋晴れの日。クリエイト班を中心に、それぞれが作った帽子、手提げバッグ、マスクを手にボプラ棟↓衛生室↓事務所とハロウィンのBGMをかけながら練り歩きました。「ハッピーハロウィン」と言ってお邪魔し、利用者さんや職員から歓声を浴び皆さんで満悦の様子。

最後の事務所では「トリックオアトリート」と、やや怪しい英語でしたが職員からお菓子をいただきました。その後、前庭でティータイム。楽しいひとときを過ごしました。「来年もしたい。」との声も聞かれ創作意欲も湧いていたようでした。(西崎)



第38回 やまびこまつり

11月3日(金・祝)、南地区区内にて「いづみ寮」、「あおば」、「みどりの学園」の3施設合同による「第38回やまびこまつり」が開催されました。令和元年度以降は3施設が集まつてのやまびこまつりは行っていませんでしたが、新型コロナウイルスの落ち着きが見られたため3施設合同、ご家族参加という形での開催となりました。各施設のアトラクションの観覧、模擬店での屋食や面白い物を皆さん楽しまれ、いづみ寮からは「たいこクラブ」の皆さんがまつりを大いに盛り上げました。(吉田)



地域支援課



9月から10月にかけて4年ぶりにいづみ寮地域生活ホームとぎおんハイツ地域生活ホーム合同の日帰り旅行がありました。行き先は3コースで、1班は四国水族館、うどん作り体験。2班はなんばグランド花月で吉本新喜劇や漫才を観劇。3班は天王寺動物園、新世界散策でした。現地ではかわいらしい体験や食事に大変満足され、それぞれの思い出とお土産を手に元気に帰路につきました。

(内田)

防災訓練



消火器を用いた初期消火訓練

いづみ寮では、利用者・職員に向け、火災をはじめ水害・地震等の災害に対する迅速な判断・対応に向けた訓練を定期的に行っています。また、旭川荘南地区3施設（いづみ寮・あおば・みどり学園）合同での防災訓練を実施し、施設間の応援体制を確認しています。

訓練の内容は法人の防災顧問へ報告し、指導・助言を得ることで平時からの備えを強化し、より適切な安全確保への学びとしています。

(杉原)

よろしく
お願いします



ポブラ棟
光枝 希佳さん
9月1日付け入所

令和5年度 行事予定 (11月~3月)

- 1月31日 節目を祝う会
- 2月13日~3月8日 後期モニタリング期間
- 2月19日~3月20日 いづみ寮芸術祭
- 3月20日 お別れ会
いづみ寮芸術祭表彰式

※新型コロナウイルス感染防止対策のため、行事等を中止、縮小する場合があります。その都度お知らせいたしますのでご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



村田 奈々さん

退職

お世話になりました

この度11月30日をもって旭川荘を退職することとなりました。いづみ寮での勤務は1年8か月ほどと大変短い間でしたが、在職中は大変お世話になりました。新しい職場でも、いづみ寮での経験を活かして頑張りたいと思います。ご利用者の皆様、職員の皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。